

Welcome Baby

産科通信

第4号 (2011.9)

暑かった夏も終わり、9月に入り、だいぶ過ごしやすくなってきましたね。秋のおいしい食材を食事に取り入れたり、散歩をしてみたり、お産に向けての体づくりを頑張っていたと思います。

さて今回の産科通信では、お産が終わった後の入院生活にて少しご紹介したいと思います。助産外来で「入院生活ってどんな感じですか？」と度々質問があります。ぜひ、今後の参考にしてみてくださいね。

入院中はどんなことをするの？

- 24時間母児同室で赤ちゃんと一緒に過ごしていただきます。授乳やおむつ交換などを通して育児技術を習得し、自信をもって家庭で生活していくことができるようにしていきましょう。赤ちゃんの抱っここの仕方や授乳の方法など、わからないこと・困ったことがありましたら、どんどんスタッフに聞いてくださいね。産後のお母さんの体調に合わせて進めていきます。
- 沐浴（赤ちゃん）のお風呂のお話があります。スタッフが実際に赤ちゃんを沐浴しますので、皆さんに見学していただきます。
- 皆さんにご自分の赤ちゃんを沐浴してみましょ。スタッフの沐浴見学の翌日に、実際に沐浴していただきます。
- 退院後の生活や赤ちゃんの体のことについてのお話があります。冊子ウエルカムベビーを使用して、一か月健診のことを含め、退院後の日常生活や産後の体の変化、赤ちゃんの体のこと等についてお話しします。
- 経膣分娩では分娩後24時間後、帝王切開では3日目からシャワーにはいることができます。
- 朝、医師の回診があります。退院前には退院診察があります。
- 血液検査・尿検査があります。
- 火・木・土のいずれかの夕食時にお祝い膳がです。
- 退院は、経膣分娩で初産婦の方は出産後6日目、経産婦の方は5日目、帝王切開の方はどなたも9日目で退院になります。

赤ちゃんは？



- 出生後を退院前に小児科医師の診察があります。
- ビタミンKのシロップを入院中に2回飲みます。
- 出生後5日目に先天性代謝異常等の検査をします。赤ちゃんのかかから血液を少量採取して検査をします。申し込み用紙（白と青）を入院時に提出してください。検査結果は問題がなければ一か月健診でお渡しとなります。

入院生活は皆さんの身の回りのことや、授乳などで忙しい毎日です。また夜間も授乳をしているので、休めるときに体を休めていきましょう。

